

菊舎に導かれて 山道を歩きながら考えたこと

NHKディレクター

瀬戸市 中村儀朋

田上菊舎の世界をたどる「こころの時代・天地に自在たり」制作のために訪れた旅で、深く印象に残ったのが萩往還です。静まり返った山中の小道をたどっている時、眼前の木立の間に柔らかな斜光が七色の虹をにじませて降り注ぐ光景が現れたのです。そのあまりに幻想的な情景を目にした時、ゆくりなく私の心をよぎったのが夏目漱石の「草枕」の冒頭でした。

「山路を登りながら、こう考えた。知に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とかくに人の世は住みにくい。…越すことのならぬ世が住みにくければ、住みにくい所を束の間でも住みよくせねばならぬ。ここに詩人という天職ができ、…あらゆる芸術の士は人の世を長閑(のどか)にし、人の心を豊かにするがゆえに尊(たつ)とい

知に働き、情に棹さし、意地を張らせる煩惱。旅から町の中に分け入っては煩惱に惑い、旅に帰ってまた煩惱を洗い清められるという繰り返し。煩惱の巷の世間と煩惱の浄化装置「旅」との間を歩きつ戻りつして生きたのが菊舎ではなかったでしょうか。その俳句は、漱石が言うように、住みにくい人の世をくつろがせ、心を豊かにしてくれる人生の詩であり芸術である…、私にはそう思えるのです。

みんなの広場

NHK教育テレビ

「こころの時代～天地に自在たり～
尼僧俳人・田上菊舎～」を視聴して

～感想をお寄せくださった皆さん、お礼どうもありがとうございました。その中の一部を紹介します～

- ・これからの生き方を摸索していたところ「心の時代」で菊舎さんのことを知り見入ってしまいました。とても感動し、これから送って いただいた本で菊舎さんのことを勉強していきたいと思っています。(富山県 K子)
- ・図録ありがとうございます。菊舎の茶道具に大変感心しています。いつか山口に菊舎さんの足跡を訪ねたいと夫と話しています。(山形県 S子)
- ・テレビをみんなで拝見いたしアッという間に終了しました。雲や水の流れのように巡遊する菊舎、スバラシかったです。(宇治萬福寺 T氏)
- ・「心の時代」拝見、心が洗れるひとときでした。改めて菊舎の生い立ち、俳諧の旅、人となりといっそう理解を深めることができました。録画して何度も見えています。簡明で分り易く素晴らしい解説でした。(北海道 M氏)
- ・菊舎の旅の目的や学んだものなど具体的にわかり、心に沁みたま有意義な一時間でした。いっそう菊舎が身近な存在になりました。(広島市 A子)
- ・内容の濃い番組で菊舎の魅力を再認識しました。老境に入り菊舎の俳句が心に響くようになりました。雲遊という言葉が好きです。(東京 M子)
- ・わかり易い内容に満足しています。もっと多くの人々に菊舎の存在を広めるネットワークが拡大すればいいですね。(周南市 Y氏)